

大分大学における ICT活用教育の歩みと展望

大分大学では、これまでにSCS(衛星通信システム)や、インターネットを活用した遠隔授業を実施してきました。ICT活用教育の基盤となる学習管理システム(LMS)として、2003年にWebCT、その後2007年にWebClass、2017年にMoodleを導入し、学生の教育に活用してきました。

こうした本学におけるこれまでのICT活用教育の経緯を振り返りながら、今後の展望についてご講演いただきます。

講師

教育学部 特任教授

山下 茂



日時

3月8日 **金** 13:10-14:30

場所

巨野原キャンパス 教養教育棟 14号

対象

大学教職員, 大学生,
ICTを活用した大学教育に関心のある方

事前お申し込み

以下の高等教育開発センターのウェブサイトにある「お申し込みフォーム」から、**3月6日(水)**までにお申し込みください。

<https://www.he.oita-u.ac.jp/20190308fd/>

資料や会場の準備のために事前申し込みへのご協力をお願いします。
当日参加も可能ですが、座席等に限りがある場合がございます。

